

成長基盤強化に資する融資への取組みについて

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）は、日本経済の成長基盤強化に向けた取組みを加速・活発化させるべく、総額 5,000 億円の融資ファンド（融資枠）を設定し、幅広いお取引先の成長資金ニーズに積極的に対応します。

1. 融資ファンドの概要

総額	5,000億円
取扱期限	2011年3月31日
1件あたり金額	1億円以上（上限の定めなし）
最長貸出期限	定めなし

2. 融資ファンド設定の趣旨

当行では、日本産業のグローバルな競争力の強化に金融機関として貢献すべく、お取引先への積極的な資金供給や、成長戦略に対するアドバイス等に取り組んできました。

今般、日本銀行より「成長基盤強化を支援するための資金供給」制度が発表されており、この制度の「金融機関が成長基盤強化に向けた取り組みを進めるうえでの『呼び水』となること」という趣旨を十分に踏まえ、当行では総額 5,000 億円の融資ファンドを設定し、幅広いお取引先への資金供給にこれまで以上に積極的に取り組んでいきます。

3. 融資ファンド設定の対象分野

再生可能エネルギーの普及拡大、低炭素投資の促進、革新的環境技術開発（蓄電池・次世代自動車等）の前倒し等を支援する「環境・エネルギー事業」、お取引先の海外事業拡大、海外企業の買収、インフラ輸出等をサポートする「グローバル事業（アジア諸国等における投資・事業展開）」、地方都市・大都市の再生や機能活性化に貢献する「地域再生・都市再生事業」等、下表に挙げる分野を中心に、お取引先の成長戦略に必要な資金を積極的に供給することで、日本産業の競争力強化に貢献していきます。

【対象となる分野】

環境・エネルギー事業	コンテンツ・クリエイティブ事業
グローバル事業（アジア諸国等における投資・事業展開）	観光事業
地域再生・都市再生事業	物流・運輸の高度化
医療・医薬品・健康関連事業	事業再編
社会インフラ整備・高度化	研究開発
資源確保・開発事業	起業
その他、政府の新成長戦略等を踏まえ「成長基盤強化」に資すると認められる分野	

以 上